

平成 22 年度植物感染生理談話会のご案内

日本植物病理学会平成 22 年度植物感染生理談話会を下記の通り開催致しますのでご案内申し上げます。万障お繰り合わせの上、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

会期：平成 22 年 8 月 18 日（水）12:00～8 月 20 日（金）11:30

会場および宿泊：国民宿舎虹ノ松原ホテル

〒 847-0017 佐賀県唐津市東唐津 4 丁目 虹の松原

TEL: 0955-73-9111 FAX: 0955-75-9991

<http://www.karatsu-inn.com/niji/> ← <http://www.karatsu-niji.jp/>に変更となりました

会場となる国民宿舎虹ノ松原ホテルは日本三大松原の一つ虹の松原内に位置しており、豊かな自然に囲まれながら有意義な時間を過ごしていただけることと思います。

テーマ：「農業現場の問題解決に向けた感染生理学」

プログラム（予定）：講演者と演題のみ記載しました。演題及び時間は変更される可能性もあります。

8 月 18 日（水）

12:00～ 受付

13:00～13:05 開会の辞

第一部 感染生理学と農業現場との接点を探る

13:05～13:55 木場 章範（高知大学農学部）

病害抵抗性・感受性の決定に関わる植物の感染応答機構

13:55～14:45 井手 洋一（佐賀県果樹試験場）

果樹病害防除における殺菌剤予防散布の重要性

—接種試験から明らかになった治療的散布の効果の実情と予防散布の重要性—

14:45～15:00 休憩

特別講演

15:00～15:50 鈴木 章弘（佐賀大学農学部）

マメ科植物の共生窒素固定能増強のメカニズムとその応用

15:50～16:40 松村 正哉（農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター）

東アジア地域における近年のヒメトビウンカとイネ縞葉枯病の発生動向

19:00～21:00 懇親会

8 月 19 日（木）

8:45～12:00 エクスカーション（現地圃場の視察：虹ノ松原マツノザイセンチュウの被害等）

12:00～13:30 昼食（幹事会）

第二部 病害制御に向けた感染生理学的アプローチ

13:30～14:20 富村 健太（農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所）

カンキツグリーンング病の分布拡大様式解明に向けた遺伝的多様性の評価

14:20～15:10 富浜 毅（鹿児島県大隅地域振興局曾於畑地かんがい農業推進センター）

環境制御によるチャ赤焼病細菌の感染抑制

15:10～15:30 休憩

15:30～16:20 竹下 稔（九州大学大学院農学研究院）

抵抗性誘導物質によるウリ類退緑黄化ウイルスの感染低減について

16:20～17:10 中村 正幸（鹿児島大学農学部）

宿主と病原体それぞれの細胞壁とその分解酵素を介した病原性と抵抗性について

19:00～20:00 夕食
20:00～22:00 ポスターセッション／イブニングディスカッション

8月20日（金）

第三部 病原性変異機構から抵抗性育種を考える

9:00～ 9:50 小林 括平（（財）岩手生物工学研究センター）
ナス科植物トバモウイルス抵抗性遺伝子による病原体認識と抵抗性打破ウイルス株の出現

9:50～10:40 中馬いづみ（神戸大学大学院農学研究科）
いもち病菌非病原力遺伝子ファミリーの進化と抵抗性崩壊

10:40～10:50 休憩

10:50～11:20 総合討論 草場基章（佐賀大学農学部）

11:20～11:30 表彰式，閉会の辞

ポスター発表：大学院生・ポスドクなど若い研究者のプレゼンテーション能力を養うとともに，参加者間の交流を深める目的で，ポスター発表（8月19日夜）を企画致しますので，積極的にお申し込み下さい。ポスター優秀発表賞も設けます。発表を希望される方は下記の要領でお申し込み下さい。

○申し込み・要旨作製上のご注意

発表要旨集は当日配布致します。タイトル，発表者，所属，要旨（600字程度，英文の場合は160語程度）にまとめ，MS-WORD（.doc）ファイルとして7月12日（月）までに，mkusaba@cc.saga-u.ac.jp（佐賀大学草場基章）あてにE-mailでお送り下さい。なお，会場スペースの都合上，展示可能なポスター数には限りがございます。展示可能なポスター数を超える申し込みがあった場合，期限前に受付を終了させていただくこともございます。悪しからず，ご了解ください。

○ポスター作製方法

ポスターはA0サイズ（840×1188mm，縦長）1枚でご用意下さい。当日「ポスター番号」を表示しますので，ポスター左上部に100×100mmのスペースをあけた形で，タイトル・発表者・所属を上部に表示して下さい。会場には接着用具などを準備致します。8月19日20:00-22:00に各ポスターの前で説明をしていただく予定です。

原則として全員宿泊，懇親会も全員参加とさせていただきます。部屋は会議・研修パック利用のため相部屋（3～5名）となります（部屋割りは事務局に一任いただきます）。諸事情によりシングルルームまたはツインルームをご希望の方は事務局にお申し付け下さい。ご希望に添えない場合はご容赦下さい。また，参加費には1日目（8月18日 水）および3日目（8月20日 金）の昼食費は含まれておりません。会場付近には食堂やコンビニエンスストアなどがなく，昼食は会場のレストランをご利用いただくことをお勧めしますが，ご利用には前もっての予約が必要となります。初日および最終日に会場内のレストランにて昼食をご希望の場合は，下記参加申込み終了後，7月12日（月）までにmkusaba@cc.saga-u.ac.jp（佐賀大学 草場基章）あてにメールにてお知らせ下さい。なお，会場レストランでの昼食代は1,000円となります。

7月9日（金）まで延長しました

参加申込み：参加申し込みは先着100名までとさせていただきます。綴じ込みの払込取扱票に必要事項を記入し，平成22年6月4日（金）までに24,000円をご送金下さい。内訳は，参加費（講演要旨集1部を含む）4,000円，宿泊費（2泊；1日目懇親会，2日目朝昼夕食，3日目朝食を含む）20,000円です。なお，講演要旨集を更にご希望の方は1部3,000円となります。払込取扱票には部屋割り等のため，男女の別，所属，住所，E-mailアドレスもご記入下さい。また，1日目と3日目はJR筑肥線東唐津駅と会場との間に無料の送迎バスが出ます。送迎バスを利用される方は送迎バスご利用の旨及びJR筑肥線東唐津駅のおよその到着・出発予定時刻を払込取扱票の通信欄にご記入下さい。なお，原則として会期中の送迎は致しかねますのでご了承下さい。現在，国民宿舎虹の松原ホテルは唐津市が主体になって営業しています。しかしながら本年4月から経営母体が民間の会社に移行するとのことです。今後経営について話し合われるそうですが，特に無料送迎バスについて廃止される可能性

もありますので、その場合はご了承ください。

払込取扱票による送金をもって談話会参加の申込みとします。整理の都合上、払込取扱票は参加者1名ごとに1枚をお使い下さい。7月下旬頃、講演要旨集とともに入金確認のお知らせを郵送させていただく予定です。また、払込取扱票がさらに必要な場合は、事務局にご請求下さい。

交通機関：

【JR 東唐津駅から国民宿舎虹ノ松原ホテルまで】

JR 東唐津駅から国民宿舎虹ノ松原ホテルまで約3 km です（車で5分程度）。タクシーあるいは無料送迎バスをご利用下さい。無料送迎バスの発着時刻は後日改めてご連絡致します。

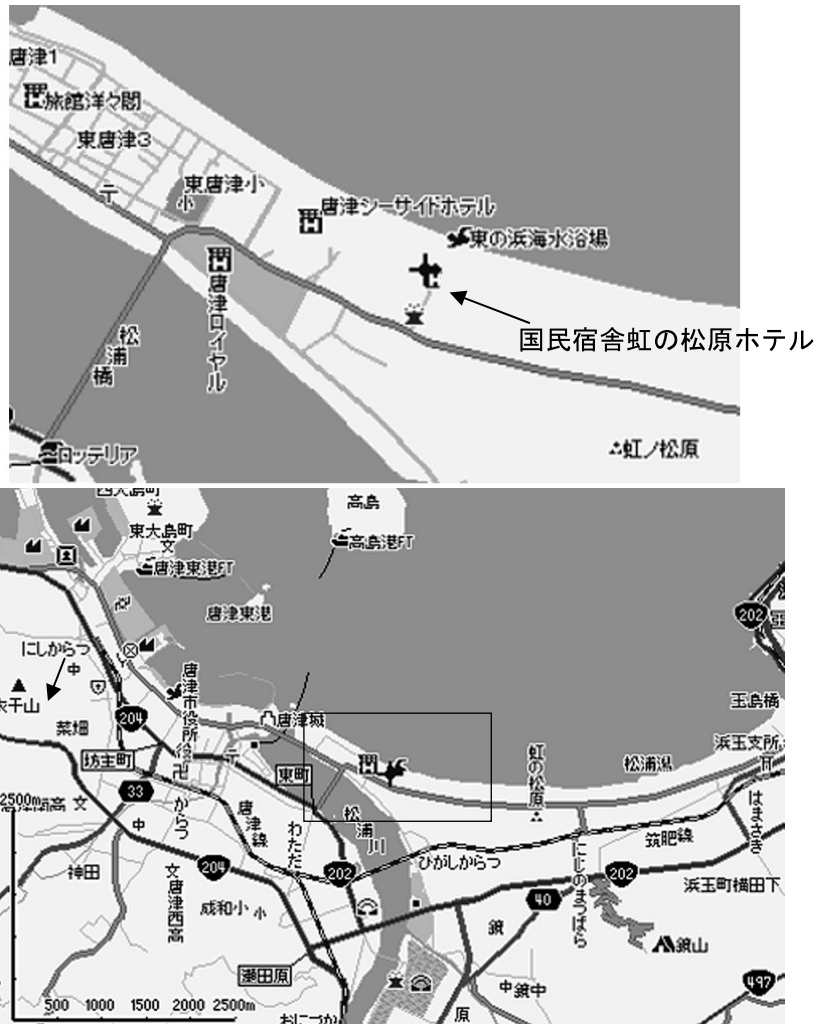
【博多駅および福岡空港から JR 東唐津駅まで】

福岡市地下鉄西唐津行をご利用下さい。福岡市地下鉄は姪浜駅から JR 筑肥線に乗り入れていますので、東唐津駅まで乗り換えなしで行けます。東唐津駅までの所要時間は福岡空港から80分、博多から75分程度です。

【車をご利用の場合】

九州道 福岡 IC から福岡都市高速に入り、西九州自動車道、二丈・浜玉有料道路を經由して国道202号線に入ります。福岡 IC から唐津市内までは1時間程度かかります。

会場周辺図：



平成 22 年度植物感染生理談話会事務局：

佐賀大学農学部（〒 840-8502 佐賀県佐賀市本庄町 1 番地）

代表 大島一里

（メンバー 佐賀大農：草場基章，佐賀県：田代暢哉，山口純一郎，稲田 稔，井手洋一，古田明子，正司和之，
長崎県：小川哲治）

問い合わせ先：草場基章（TEL: 0952-28-8727 FAX: 0952-28-8709 Email: mkusaba@cc.saga-u.ac.jp）